

【事業名】	訪日外国人旅行客誘客促進及び消費環境整備事業					
【担当部課】	経済部 商工振興課					
【船橋市まち・ひと・しごと総合戦略における基本目標】						
基本目標3 行ってみたい魅力があふれるまち・船橋【魅力の創生】						
【事業の目的・概要】（事業の具体的な内容は別紙のとおり）						
<p>市内店舗の多言語化対応推進と外国人旅行客の消費活性化を目的に、多言語で店舗を紹介するサイト「千葉おもてなしSHOPガイド」の運用を、千葉市と共同により平成30年7月に開始した。</p> <p>令和元年度は、クーポン作成機能とGPSを活用した現在地から近隣店舗を検索できる機能を追加する改修を行った。</p> <p>また、市内店舗や外国人と接することに興味を持っている方を対象に、サイトの利用方法のほか、今からできるインバウンドおもてなし対応をテーマにしたセミナーを開催した。</p>						
【事業実績額】	3,603,950円		【交付額】	1,801,800円		
【本事業における重要業績評価指標（KPI）】						
指標名		事業開始前	1年目 H30	2年目 R1	3年目 R2	累計
年間閲覧数 (単位：回)	KPI	39,476	10,000	12,600	13,200	75,276
	実績		13,449	10,155		63,080
登録店舗数（船橋市分） (単位：店舗)	KPI	0	200	100	100	400
	実績		203	101		304
【事業効果の判定】						
<p>地方創生に効果があった ・ 地方創生に効果がなかった</p>						
【効果】（目標達成の要因となったこと）						
<ul style="list-style-type: none"> 登録勧奨を積極的に行うことにより（店舗への直接訪問や、ダイレクトメール発送等）、登録店舗数の目標を達成した。 サイトの利便性向上のため、令和元年9月にクーポン作成機能とGPSを活用した現在地から近隣店舗を検索できる機能を追加する改修を行い、プレスリリースや広報で当該サイトをより知ってもらう機会をつくることのできた。 						
【要因・課題】（目標の達成等を阻害する要因及び状況への変化・目標達成に必要なこと）						
<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度2月から3月にかけてサイトを訪日外国人旅行客に周知する目的でSNSによる広告を実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、閲覧数が伸び悩んだ。 						
【改善策・取組方針】（要因・課題を踏まえた具体的な取り組み）						
<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度までは、千葉市と船橋市の2市で運用していたが、令和2年度から習志野市が新規参画することで、対応エリアが広がり、運営費用負担が軽減できることから、近隣市に対し新規参画を働きかけていく。 登録店舗数が増加しているが、閉店した店舗や営業時間等の変更をしていない店舗が見受けられるため、掲載内容の定期的な更新を行い、常に最新の情報が掲載される魅力的なサイトにしていく。 多言語メニューやクーポンを作成・掲載している店舗が少ないので、操作研修会等により、作成・掲載を促す必要がある。 						